

上意東 研修センターだより

令和四年一月一日

180号

発行責任者
上意東地域づくり協議会会長
森廣光彦

東出雲おちらと村
0852-52-7888
(FAX兼)
Mail: ochirato@theia.ocn.ne.jp

ラインID
ochirato

※ご意見等はこちらまで

過去の研修センターだよりを、
おちらと村ホームページに
掲載しています。ぜひ
ご覧ください。



謹賀新年

ふるさと上意東にとって
今年が幸ある年にな
りますように

昭和62年より発行を続けてきた研修センターだよりは、180号になりました。昨年よりおちらと村に編集作業をお願いして、無事継続することができました。地域コミュニティ紙として、「これを読めば上意東がわかる」として発行しています。

今後さらに後世の方々に伝える様々なことを掲載したいと思ひます。皆様のご支援を宜しくお願いします。

編集委員会



おちらと村 ミニ門松づくり体験の作品

新年あけましておめでとうございます。

本年もよろしくお祈り申し上げます。



昨年は、一昨年から続く新型コロナウイルス禍の中で「東京オリンピック」は開催されたものの、私たちの生活などに大きな変革をもたらし、更に混乱が続いています。上意東地域も諸課題を抱えながら、上意東公民館の閉館に伴い新組織・体制でスタートしました。しかし、イベントの中止などが続き本稼働に至らない状況でした。7月の「線状降水帯」の発生による大雨で被害・避難が発生し、今後に課題を残しました。

このような中、京羅木山登山、ハイキングを楽しむ人が多く訪れるようになりました。今後は、研修センター・おちらと村を拠点とし、上意東に関係人口を増やすことによる地域の活性化が望まれます。

最後になりますが、本年も皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。

上意東地域づくり協議会会長 森廣光彦

新年明けましておめでとうございます。



暦によれば、今年は「五黄の寅年」とか言われるほど好機が訪れるそうで、次は、36年後とか。この好機が地域の皆様と共に幸運な年になるようにと願っています。

昨年も世界中、コロナ禍で振り回されてしまい、賑やかだったと言え、念願のおちらと村の水車復活と掛屋小学校の田植えを同時に開催出来たこと、稲刈りで子供たちの賑やかな声が響き渡ったことだったでしょうか？

恒例のホタル祭りも農業祭も運動会も延期となり、本当に寂しい一年であったかと思ひます。

今年こそは、上意東地域に再び賑わいが戻ってくることを切に願って新年のご挨拶とさせて頂きます。

NPO法人かみいとう理事長 富士本数彦

心豊かな地域づくりを目指して

新年明けましておめでとうございます。

本年もよろしくお祈り申し上げます。



新型コロナウイルス感染症が発表されてから2年が経過しました。

おちらと村の来訪者は、令和元年度は1万5千人強。本年度は2割程度減る見込みです。他地域の観光施設等に比べ減少率は少ないようです。それは、ゆったり、健康的に楽しめる豊かな自然、景観、名所旧跡がある上意東だからこそだと思ひます。これらは、先人が守り、育て、今を生きる地域の皆様や応援していただいた地域外の皆様によって大切にされています。多くのお宝を活かし、住む人も訪れる人も心豊かになるような上意東であり続けることを願ひ、スタッフ一同取り組んでまいりたいと思ひます。どうかご理解、ご協力をお願い申し上げます。

皆様にとっても、地域にとっても素晴らしい年であることを祈念しご挨拶とさせていただきます。

おちらと村 村長 矢野正紀



復活なった水車の前で吠える虎の親子
(出雲張り子 66年前の節句のお祝いの虎)



出雲大社の門前町の一角で作られてきた首振りの虎です。出雲地方では子供が健やかに成長することを願って、初節句の祝いに物に張り子の虎を贈ります。



青空と古刹に抱かれて 乗光寺境内で 結婚式前撮り撮影



令和3年11月17日(水)晴れの日に乗光寺境内に於いて、新井洋平さんと有香さんの前撮り撮影が行われました。

洋平さんと有香さんは、平成27年に東出雲町青年経営者会が東出雲おちらと村と乗光寺にて行った、「おちらとお寺で大人の縁活(enkatsu)」という婚活パーティーにてカップルとなり、この度めでたくご結婚されました。この「おちらとお寺で大人の縁活(enkatsu)」では、前撮り当日は、イチヨウはまだ少し青みがあり、その中での白無垢の真っ白な色と紋付き袴の黒が映える晴れ晴れとした日で、撮影されるお二人は少し緊張気味ながらも楽しそうに撮影にしておられました。当日

は、東出雲町青年経営者会よりお祝いのお花が贈られるなどサプライズも行われ、この婚活事業の企画運営を行った石倉さんは「新井洋平さん、有香さんご結婚おめでとうございます。6年を経て婚活事業の成果が聞けた事とても嬉しいです。今年度も東出雲町青年経営者会では、地域振興の為に尽力して行きたい。」と語られました。

この上意東地域にて出会いご夫婦が誕生された事、嬉しい事だと思います。新井洋平さんと有香さんお二人の新しい門出と末永いお幸せをお祈りします。



二人の未来に幸あれ 左は大雄副住職

秋の里山を歩く

京羅木山星上山縦走

11月27日前夜からの降雨で開催がやぶまれましたが、雨具着用の山行(さんこう)覚悟で予定通り開催しました。

限定20名で、安来市や島根町などより参加がありました。金刀比羅宮より京羅木山までは小雨でしたが京羅木山山頂に到着したところ

から素晴らしい眺望となり、薄日もさしてきました。京羅木山から星上山まで縦走し別所まで3時間かかりました。紅葉も峠は過ぎていたが、深紅のモミジなど晩秋の里山に酔いしれました。険しい坂もあり心配しましたが、皆さん健脚で余計な心配でした。他の季節にも開催して欲しいとの要望もいただき、素晴らしいハイキングコースであるこ

ミニ門松づくり体験開催

12月9日(木)、12日(日)におちらと村でミニ門松づくりが行われました。今年は幅広い年代の方たちにご参加いただき、思い思いのミニ門松を完成させました。

開催するにあたり、竹切りをはじめ、松、梅、千両、



ミニ門松

南天、その他様々な材料を揃えるのに、多くの方にご協力して頂きました。おかげさまで、参加者の方は大変満足しておられました。ありがとうございました。

京羅木山頂

40周年記念植樹

12月11日、松江ハイキングクラブ(会員約百人、平井充会長)が、設立40周年を記念し、京羅木山頂に「ヤマボウシ」を植樹しました。

当日は会員30人が参加し、研修センターから山頂に向けて、途中初冬の紅葉の中を楽しみながら登山しました。クラブは、身近な山々を中心に登山などを行い「大自然の恩恵に報いるため」、今回嵩山、朝日山と京羅木



植樹する松江ハイキングクラブの皆さん

山の3箇所記念植樹を行いました。下山後は、研修センターで懇親を深め初冬のひと時を過ごしました。

上意東の行事予定

1月1日(土)

・元旦初日会

京羅木山山頂

・出雲金刀比羅宮

歳旦祭

8日(土) 子とんど

10時〜

11月の出来事

●3日(水)親子で柿の皮はぎ体験 ●5日(金)出雲郷小畑地区見学 ●7日(日)中組地区河川愛護団川の整備 ●27日(土)秋の里山を歩く



ガイドの説明を聞く参加者の皆さん